

令和6年度 第2回小田原市歴史まちづくり協議会 書面会議結果報告兼議事録

1 書面会議の開催方法及び期間

令和6年10月10日（木）	【事務局→委員】書面会議の依頼・書類の発送
令和6年10月10日（木） ～11月10日（金）	【委員→事務局】内容確認書の提出
令和6年11月5日（火）	【事務局→委員】見解書の発送
令和6年11月5日（火） ～11月22日（金）	【委員→事務局】回答様式の提出
令和6年12月19日（木）	【事務局→委員】書面会議結果報告兼議事録の発送

2 書面会議出席委員

後藤 治、菊池 健策、浅倉 直美、勝俣 宏一、平井 太郎、林 美禰子、柏木 照之、向原 浩和、鹿島 美雪、遠藤 孝枝、早川 潔、大木 勝雄、佐藤 正和、杉山 忠嘉、菊地 映江

※ 回答様式（「意見なし」の意思表示を含む。）の提出をもって出席とした。

3 事務局（書面会議回答担当課）

都市政策課 ほか

4 案 件

協議事項

- （1）小田原市歴史的風致維持向上計画（第2期）の変更について
（資料1－1、1－2）

報告事項

- （1）令和6年度進行管理・評価シートについて（中間報告）
（資料2）
（2）中間評価に係る外部有識者について
（資料3）
（3）中間評価に係る効果測定調査について
（資料4）

5 協議結果、提出意見と担当課等からの回答

協議事項 （1）小田原市歴史的風致維持向上計画（第2期）の変更について	2ページから 3ページのとおり
報告事項 （1）令和6年度進行管理・評価シートについて（中間報告）	4ページから 7ページのとおり
報告事項 （2）中間評価に係る外部有識者について	8ページ
報告事項 （3）中間評価に係る効果測定調査について	9ページから 10ページのとおり

※提出された回答様式のうち、「意見なし」のものについては、掲載を省略。

協議事項 (1) 小田原市歴史的風致維持向上計画(第2期)の変更について

小田原市歴史的風致維持向上計画(第2期)の変更については、協議の結果、全委員から異議はありませんでした。

つきましては、小田原市歴史的風致維持向上計画(第2期)の変更を国へ提出いたします。

ア 計画変更に係る意見一覧

委員名	意見	担当課 回答
後藤 会長	今後もまちづくりにつながる歴史的風致形成建造物の積極的な指定を望みます。	引き続き歴史的風致の維持及び向上を図るため、歴史的風致形成建造物の調査及び指定を進めてまいります。
菊池 副会長	特に異論なし。 文化財の保護につとめること。無形の文化財と有形文化財の関係についても配慮すること。	引き続き文化財の保護に努めてまいります。 また、地域伝統行事・民俗芸能等の支援においては、有形文化財と無形文化財の関りを念頭に置いて取り組みます。
勝俣 委員	(1)「旧石田家国府津別邸母屋」の活用における計画がございましたらお示ください。 (2)「二の丸観光案内所」の耐震工事の時期について具体的になっているようでしたらお知らせください。 (3)貢献度の高い「三淵邸・甘柑荘」を長期的に保存活用するための行政としての施策があればお示ください。	(1)活用における計画については、所有者から伺っておりません。 (2)二の丸観光案内所の耐震化工事につきましては、現時点では、令和8年度以降に実施予定としております。 (3)三淵邸・甘柑荘は、歴史的風致形成建造物改修整備費補助金を活用し、所有者に修理・復原に係る工事を実施いただく計画です。また、歴史的建造物エリアコーディネートプランを踏まえ、板橋地区内の魅力や回遊性の向上のため、他の建造物等との連携を促していく予定です。
林委員	【計画変更に係る意見】 「二の丸観光案内所」「三淵邸・甘柑荘」を歴史的風致形成建造物の指定候補から指定へ変更したことを評価します。 特に、「三淵邸・甘柑荘」は朝ドラ『虎に翼』の人気にもあやかり、公開事業が大成功となっています。朝ドラが終わった今も変わらぬ人気を保っています。来年3月に今の金曜日と日曜日の公開事業が終るようですが、その後の対策を御考慮願いたいと思います。板橋地区の発展に寄与することを望みます。	三淵邸・甘柑荘は、歴史的建造物エリアコーディネートプランを踏まえ、板橋地区内の魅力や回遊性の向上のため、他の建造物等との連携を促していく予定です。 一般公開に係る支援については、令和7年度予算編成の中で検討をしてまいります。

委員名	意見	担当課 回答
向原 委員	【計画変更に係る意見】 歴史的風致形成建造物については、その地域固有の重要な風致形成を担ってきた建造物と考えられることから、歴史的風致の保全に資する建造物については今後も引き続き指定をしていただきたい。	引き続き歴史的風致の維持及び向上を図るため、歴史的風致形成建造物の調査及び指定を進めてまいります
大木 委員	【計画変更に係る意見】 板橋地区の「三淵邸・甘柑荘」は本市の所有する同地区の歴史的建造物との回遊性を高める建物であり、歴史的風致形成建造物に指定されたことに伴い、管理する民間団体が将来に渡って維持管理できるよう支援をしていただきたい。	歴史的風致形成建造物改修整備費補助金を活用した施設の整備助成を進めるほか、引き続き所有者と連携を図り、持続的な保存・活用を目指してまいります。
佐藤 委員	【計画変更に係る意見】 歴史的風致形成建造物の指定や事業の支援措置等に伴う計画変更は事業の進捗状況に応じて着実にを行うこと。	御意見のとおり、遺漏が無いように進めて参ります。

報告事項 (1) 令和6年度進行管理・評価シートについて (中間報告)

委員名	意見	担当課 回答
後藤 会長	【その他の意見】 重点区域内の民間事業に対する措置(民有の建造物の改修や外観修景に対する支援など)を別途検討していく必要がある。(市だけでなく、国の課題でもあると思いますが)	他市町村で実施している事例を調査するなど、検討を進めてまいります。
菊池 副会長	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 特に異議なし。文化財の保護を第一にするべき。	引き続き文化財の保護に努め、その上で活用を図ってまいります。
浅倉 委員	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 小田原の歴史的特徴が生かされた多くの事業が、順調に進捗していると認められた。 【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 評価軸③-1 清閑亭活用事業および評価軸③-2 皆春荘整備活用事業については、文化財・歴史的建造物という点を十分考慮のうえ、事業を進めていただきたい。	引き続き、更なる歴史まちづくりの成果を生み出せるよう、各事業を推進してまいります。 今後も文化財としての価値を残しつつ、来場者が歴史的建造物の魅力に触れ、理解が深まるような保存・活用を進めてまいります。
勝俣 委員	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 評価軸③-18 旧保健福祉事務所跡地活用事業にのみ策定中の「第7次小田原市総合計画」における整備内容の具体化目標が記載されていますが、他の評価軸において「第7次総合計画」による計画の変更等が予定されていればお知らせください。 【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 評価軸③-2 皆春荘整備活用事業 今年度協力しての庭園解説講座の開催時期についてお知らせ下さい。 評価軸③-5 歴史的風致形成建造物整備活用事業について、甘柑荘の雨戸敷居が破損・劣化しています。助成補修の予定の有無についてお知らせ下さい。 評価軸③-8 街かど博物館活用事業 小田原市の特徴的な観光戦術との高評価を頂いている『街かど博物館』の幟旗が劣化・薄汚れている個店が散見されます。交換して下さい。 評価軸④-1 文化財の調査及び指定、防災 「二の丸観光案内所」において11月8日に小田原城総合管理事務所と小田原ガイド協会合同での防災消火訓練を小田原市消防本部南町分署の立ち会いのもと実施しました。 評価軸⑥-5 歴史的建造物の入館者数等 入込観光客数の数値が小田原市文化財保存	第7次小田原市総合計画については、検討が始まったばかりであり、各事業の変更等については未定です。総合計画策定の進捗を踏まえ、ご報告いたします。 評価軸③-2 庭園の解説講座は、令和7年3月開催を予定しています。 評価軸③-5 三淵邸・甘柑荘については、歴史的風致形成建造物改修整備費補助金を活用した修理・復原に係る工事を実施する計画があります。 評価軸③-8 劣化状況を確認の上、新しい幟旗に更新してまいります。 評価軸④-1 令和7年3月に作成する令和6年度進行管理・評価シートの最終版作成時に記載いたします。 評価軸⑥-5 令和4年の入込観光客数の数値が誤っておりました。正しくは7,264,963人でしたので、修正いたします。

委員名	意見	担当課 回答
	活用地域計画（案） p13・14 の数値と整合していません。	
林委員	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 多くの事業を抱え、奮闘する様子が伝わります。大変なことですが、細かい配慮を大切に、お進めください。 【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 評価軸③-13 伝統行事・民俗芸能等保存継承事業について、11月3日に行われた後継者育成発表会の参加者及び観覧者数は578名でした。広報の方法などをもっと模索して、知っていただくことに力を注ぎたいと思います。	引き続き、更なる歴史まちづくりの成果を生み出せるよう、各事業を推進してまいります。 後継者育成発表会の開催状況については、令和7年3月に作成する令和6年度進行管理・評価シートの最終版作成時に記載いたします。 広報の方法については、令和7年度に作成する中間評価での結果も踏まえ、小田原市民俗芸能保存協会内（後継者育成発表会実行委員会）で検討してまいります。
柏木委員	【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 評価軸③-5 歴史的風致形成建造物整備活用事業について、令和6年度に「三淵邸・甘柑荘」が歴史的風致形成建造物に指定されました。今年度は朝ドラ効果もあってかなりの賑わいを見せていたが、一過性に終わらず、今後も小田原市と連携して長く建物が維持できることを望みます。 評価軸③-15 回遊性向上推進事業について、今年度市内では「小田原謎解き街歩き」やアニメーションコラボ企画による「デジタルスタンプラリー」など、小田原市が関わっているデジタルを利用した街歩き企画が行われています。これらのノウハウも回遊性向上に活用できないかと思いました。	評価軸③-5 歴史的風致形成建造物整備活用事業につきましては、歴史的建造物エリアコーディネートプランを踏まえ、板橋地区の魅力や回遊性の向上のため、本市が所有する歴史的建造物との連携を進めてまいります。 評価軸③-15 回遊性向上推進事業につきましては、TVアニメ「MF ゴースト 2nd Season」の放送に伴い、令和5年度に引き続きタイアップ企画を実施し、本市への誘客及びまち歩き観光につなげる事業を展開しています。今回は、街かど博物館をはじめとした市内観光スポット等をめぐるデジタルスタンプラリーを実施するほか、AR機能を活用して、観光スポットではスマートフォン等のカメラで主人公等のキャラクターや自動車との記念撮影もできるなど、楽しみながら市内を回遊いただいています。実施から1か月程度経過し、延べ6,000人を超える多くの方が各スポットを訪れていることから、ここで得られたノウハウを今後の観光施策に活かして、引き続き回遊性の向上に努めてまいります。
向原委員	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 市内各所に残る歴史的建造物の資源を活かし、公共施設等の修景事業も進めながら、市民団体等とも連携を図り、まちづくりを推進して	社会資本整備総合交付金等を効果的に活用し、引き続き更なる歴史まちづくりの成果を生み出せるよう、各事業を推進してまいります。

委員名	意見	担当課 回答
	きたと考える。これからも着実に歴史まちづくりを進めて頂きたい。 また、今後とも国土交通省の街なみ環境整備事業等の社会資本整備総合交付金を活用して、歴史まちづくりを進めて頂きたい。 【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 評価軸③-2 皆春荘整備活用事業 評価軸③-3 旧松本剛吉邸整備活用事業 評価軸③-4 小田原文学館整備活用事業 評価軸③-9 小田原宿なりわい交流館整備活用事業について 各施設の整備後の活用事業においては、当県も正会員として参加・運営を行っている湘南邸園文化祭に参加して、同文化祭の活性化の一役を担って頂くよう、指定管理者等に促していただきたい。	皆春荘及び旧松本剛吉別邸については、今年度末に庭園整備工事が完了し、一般公開やイベント開催が本格的に再開することから事業者には会員に復帰するよう促してまいります。また、小田原文学館は、指定管理者制度を導入していませんが、湘南邸園文化祭の活動を把握しており、整備事業終了後には協力をいたしてまいります。 なお、なりわい交流館については、邸宅ではなく庭園もありませんので、参加の予定はございません。
鹿島委員	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 歴史的風致維持向上施設のうち、指定管理者制度を導入している施設については、委託に当たり、例えば入れ込み客数や売上げなどの目標が設定されていると思います。定量的評価について、こうした指定管理の目標との整合がどうなっているのか気になりました。	皆春荘及び松本剛吉別邸につきましては、委託事業として管理運営を行っており、指定管理者制度を導入していません。入館者数や売り上げ目標を設定していませんが、委託仕様書の中で、イベント開催数を設定しております。 松永記念館は、指定管理者制度を導入していません。令和5年度事務事業評価で入館者数目標を18,000人としていますが、売上の目標設定はございません。また、歴史的風致維持向上計画には目標の設定を行っておりません。 小田原文学館は、指定管理者制度を導入していません。定量的評価につきましては、最盛期の入館者数を目標に設定しています。 小田原宿なりわい交流館は、指定管理者制度を導入していません。また、入館者数目標はございますが、歴史的風致維持向上計画には目標の設定を行っておりません。 小田原城天守閣は、指定管理者制度を導入しており、指定管理者では目標値の設定は行っておりませんが、小田原市総合計画において、令和元年度レベルまで上げることを目標とし、令和

委員名	意見	担当課 回答
		6年度は585,000人としております。歴史的風致維持向上計画には目標値の設定はありませんが、入場者数の増加へ向け、天守閣特別展などを実施しております。
大木委員	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 計画通りに進捗しているため、今後も整備及び管理により、歴史・文化資源の魅力向上による交流促進を進めていただきたい。	引き続き、更なる歴史まちづくりの成果を生み出せるよう、各事業を推進してまいります。
佐藤委員	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 計画どおり進捗することを望む。	引き続き、更なる歴史まちづくりの成果を生み出せるよう、各事業を推進してまいります。
杉山委員	【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 評価軸③-11 重点区域における街なみ環境の向上について、歴史文化やなりわいの感じられる街なみ景観が形成されるよう、引き続き地元協議会をはじめとする関係者との調整を密に行い、今年度の予定箇所を着実に整備していく。	
菊地委員	【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 評価軸③-1 清閑亭活用事業について、定期借地権等賃貸借契約日及び開業日について、プレオープン期間を営業と判断して改善を図るといった主旨の勧告があったように記憶していますが、是正に伴う何らかの措置があれば、文言訂正等が必要と思われます。	2月から開始した「お披露目会」については、小田原保健福祉事務所が営業行為であると判断した経緯を踏まえ、小田原市監査委員からの是正勧告を受けたため、3月25日は一般を対象とした開業とし、令和7年3月に作成する令和6年度進行管理・評価シートの最終版にて修正いたします。

報告事項 (2) 中間評価に係る外部有識者について

委員名	意見	担当課 回答
後藤 会長	【外部有識者に係る意見】 賛成します。中間評価を行っていただく適任の先生だと思います。	報告事項のとおり、窪田先生に評価いただくことで進めさせていただきます。
	【その他の意見】 専門家の先生の意見を市民に還元する工夫が必要かもしれません。	中間評価を作成後、本市ホームページに掲載するとともに、事業に関連する市民団体等にも共有し、進めて参ります。
菊池 副会長	【外部有識者に係る意見】 適任者と考えます。	報告事項のとおり、窪田先生に評価いただくことで進めさせていただきます。
林委員	【外部有識者に係る意見】 研究論文、地域活動の経歴など、素晴らしい方とお見受けします。 よろしくお願い申し上げます。	

報告事項 (3) 中間評価に係る効果測定調査について

委員名	意見	担当課 回答
後藤 会長	【中間評価に係る効果測定調査に係る意見】 妥当な内容だと思います。	他の委員のご意見も踏まえ、調査を進めさせていただきます。
	【その他の意見】 今回の測定は、主に来街者をターゲットにしているように思いますが、今後は市民の意識向上に関するアンケート（事業に基づくもの）が必要になると思います。	既存の事業の内容及びそのターゲットを踏まえ、市民意識の把握について検討してまいります。
勝俣 委員	【中間評価に係る効果測定調査に係る意見】 調査の目的は承知しました。 別添え資料 2-1 知っている歴史的建造物や名所・観光スポット10の街かど博物館は幟旗が目印なので幟旗が際立っている写真が良いと思います。	街かど博物館の写真について、以下の適切な写真に差し替えます。 
	【その他の意見】 調査実施曜日が土曜日の予定とありますが調査箇所内、板橋は今話題の甘柑荘の一般公開日が金・日曜日であり、また、古希庵庭園の公開日が日曜日であることから、インタビューするのであれば日曜日が良いと思います。	街頭アンケート形式の認知度調査について、ご指摘のとおり、日曜日の実施できるよう進めさせていただきます。
林委員	【中間評価に係る効果測定調査に係る意見】 アンケートに協力いただける方がどのくらいいるかが、少し不安です。回収率を高めるための方法をご提示いただけるとありがたいです。	令和3年度に実施したアンケート調査では、委託事業者及び市職員の数名で12月頃の2日間のみの実施で、回答が122件でした。 今回は、回答しやすくするため、アンケート内容をシンプルにし、さらに、耐震改修や庭園整備中のものもありますが、市有の各歴史的建造物で、令和7年2月頃から10か月程度、配架する予定です。また、建造物の施設管理者には、可能な範囲で来訪者やイベント参加者に回答を働きかけていただく予定です。 アンケートの回収状況や概要については、今後の本協議会においても途中経過を共有してまいります。
柏木 委員	【中間評価に係る効果測定調査に係る意見】 アンケートやインタビューの「居住地」の回答欄に関して、「神奈川県外」がひとくく	回答件数を増やすため、アンケート内容をシンプルにしておりますが、実施前までに検討いたします。

委員名	意見	担当課 回答
	りになっているのは範囲が広いのではないかと思います。集計が大変になりますが、都道府県を記載するやり方も検討できるかと思いました。 【その他の意見】 目的③「歴史的建造物をより良くするための取組は何か。」を聞き取るためのアンケート調査（やインタビュー調査）に関して、外国人観光客に実施することが出来たら、また違った意見や要望が集められるのではないかと思います。紙のアンケート用紙の多言語化が難しければQRコード→Google フォーム（アンケートフォーム）などデジタル活用も検討できるかと。	外国人観光客向けのアンケートについては、英語表記などを実施前までに検討いたします。また、Google フォームの活用も併せて検討いたします。
菊地委員	【中間評価に係る効果測定調査に係る意見】 どのくらいのサンプル数を目標にしているのかはわかりませんが、より多くの方の意見をいただくのであれば、聞き取り調査と並行して、QRコードを活用したスマホ等での回答も実施すると、サンプル数が増えることに加え、回答者の利便性も向上すると思います。 実施期間が比較的長期になりますが、期間中に重複して回答するケースについては、どのように処理するのでしょうか。	実施前までに Google フォームの活用を検討いたします。 重複については、あくまでどの程度の方が歴史的建造物を回遊しているか、などの傾向を把握することが目的ですので、問題ないと考えております。